

<b>二〇二六年度 文学研究科入学試験問題（解答別紙・直接解答）</b>		
<b>博士課程前期課程</b> <small>〔正規学生（一般・推薦）〕  <small>〔特別学生（社会人）〕  <small>〔特別学生（外国人留学生）〕</small> </small> </small>	<b>日本史学領域</b>	<small>試験科目</small> <b>専門外国語科目</b>
	<small>受験番号</small>  <small>番</small>	

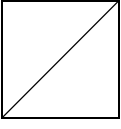
次の史料は、一四世紀に細川氏が創建した寺院に残されていた文書である（現在は京都大学所蔵）。この史料を読んで以下の問いに答えなさい。

- 問1 すべてを翻刻しなさい。
- 問2 文書名をつけなさい。
- 問3 細川氏はなぜ、このような寺院を作ったのか、知るところを記しなさい。
- 問4 この文書入手するにあたり、この史料本来の持ち主はどのような働きかけをしたと考えられますか。そしてこの文書を獲得した後、どのように活用したと考えられますか。次の用語も参照しながら論じなさい。

「当事者主義」 「文書の文面」 「守護代」 「宛所」

↓  
解答記入不可

1  
— 枚 中  
— 1



二〇二六年度

文学研究科入学試験問題 (解答別紙・直接解答)

博士課程前期課程

〔正規学生(一般)〕

〔特別学生(社会人)〕

〔特別学生(外国人留学生)〕

日本史学領域

試験科目

専門基礎科目

受験番号

番

1. 各自が専攻する時代のテーマを任意に選び、その概要を述べながら問題点を記しなさい。なお、論述は章立てにして、論述の裏付けとなる文献(先行研究)と史料を章ごとに明記しなさい。

2. 次のA(史料)、B(人物)、C(事項)の各項目の中から、それぞれ時代の異なるものを一つずつ選び、簡潔に説明しなさい。

例えば、Aは①、Bは②、Cは③のように、必ず時代の異なる事項を選択し、選択した事項名を明記した上で解答しなさい。

A ① 「那須国造碑文」

② 「大乘院寺社雑事記」

③ 「夷酋列像」

④ 『国体の本義』

B ① 藤原長良

② 伊勢貞親

③ 雨森芳洲

④ 岸田國士

C ① 由義宮

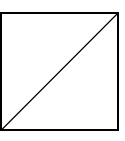
② 室町幕府財政

③ 長崎地役人

④ 厚生運動

↓  
解答記入不可

1枚 中  
1



二〇二六年度			文学研究科入学試験問題		解答別紙・直接解答
博士課程前期課程 〔正規学生（一般）〕			日本史学領域		
			試験科目	専門科目	
			受験番号		番

↓  
解答記入不可

次の史料は明応六年（一四九七）に出された室町幕府法である。この史料を読んで以下の問いに答えなさい。

- 問1 すべてを書き下しなさい。
- 問2 全てを解釈しなさい。
- 問3 この史料が出された時期の畿内の政治状況について、知るところを述べなさい。

1枚中  
1

